

## bring about

～～をもたらす、引き起こす～

英米をはじめとする各国で、多くの大学が、秋からの新学期をオンライン授業とする決定を下しています。米国のある大学の知人は、学生にとっては対面授業 (in-person class) と比べて選択肢が増える。一方、大学は授業の質を保ちつつ、学生の人格形成 (shaping students' personalities) の機会を提供しなければならない。It's a mixed blessing. (いいことも悪いこともある) と語っていました。大学にとっては真価が問われる正念場となりそうです。

The pandemic may **bring about** far-reaching shifts in higher education.  
このパンデミックは、大学教育に広範囲に及ぶ変革をもたらすかもしれません。

bring about～は「～をもたらす、引き起こす」という意味のフレーズです。bring は「もたらす」、about は「身の回りに」。比較的大きな変化や改善を表す場合に使われることが多いです。

pandemic は「世界中に広がる疾病」。far-reaching は「遠くに届く」ですから「遠大な、広範囲に及ぶ」。

higher education は「大学(院)教育」。high school (高校) よりも高い (higher) というわけですね。

次は、コロナ禍が引き金になって、授業の一部無料開放が加速しそうな流れを受けての例文です。

Broadening access to online classes should **bring about** fairer and more productive society.  
オンライン授業が広がることで、より公平で生産性の高い社会がもたらされるはずですよ。

broaden は「広げる、拡大する」という他動詞です。broaden one's knowledge (知識を広げる)、broaden one's horizons/perspective/viewpoint (視野を広げる) のように使われます。

Monetary easing has failed to **bring about** economic recovery.  
金融緩和は経済回復をもたらすことはできませんでした。

このように、bring about はネガティブな文脈でも使われます。fail to～ (～し損なう、できない) と組み合わせると「もたらすことはできない」となります。

monetary easing は「金融緩和」。本来は金利を引き下げることですが、現在は限界まで来ているので通貨の供給量を増やす quantitative easing (量的緩和) を継続している状況です。金融緩和の反対は monetary tightening (金融引き締め) となります。

## 単語・熟語チェック

far-reaching 遠大な、広範囲に及ぶ

monetary easing 金融緩和

broaden 広げる、拡大する

fail to～ ～し損なう、できない